

地域包括支援センター事業委託（佐織地区）プロポーザル審査講評

愛西市地域包括支援センター事業委託
（佐織地区）特定審査会

会長 鈴木 睦

1. 選定経緯

令和2年8月19日に愛西市保険福祉部長より8名に対して本プロポーザルの特定審査会委員の依頼があり、その後、2回にわたる特定審査会で審議を行い、最優秀者及び次点者を特定した。

（特定審査会委員）

会 長	鈴木 睦	愛西市副市長
委 員	松宮 朝	愛知県立大学教育福祉学部 准教授
委 員	山田 幸敏	税理士
委 員	山中 誠治	愛西市介護支援専門員連絡協議会 会長
委 員	水谷 京子	愛西市民生児童委員協議会 佐織地区副会長
委 員	平井 正	社会福祉士
委 員	奥田 哲弘	愛西市総務部長
委 員	兼子 利雄	愛西市保険福祉部参事

（事務局）

愛西市保険福祉部高齢福祉課

(1) 第1回特定審査会（令和2年8月19日）

第1回特定審査会では、委員の互選により、鈴木睦委員が会長に選出された。その後、地域包括支援センター事業委託（佐織地区）プロポーザル実施要領（案）等について審議した。

その後、今後の特定審査会スケジュールについて審議した。

(3) 第2回特定審査会（令和2年9月18日）

提出された3者（A者・B者・C者）の参加申込書等により参加資格要件について審議し、その結果、3者ともに第2次審査参加者として選定した。

また、①法人の業務実績、②法人の経営状況の2点について第1次審査を行った。審査方法は、評価基準に従ってあらかじめ事務局が採点した結果について、これを了承した。

(4) 第3回特定審査会（令和2年10月28日）

非公開の場において、選定した3者による個別プレゼンテーション及びヒヤリングを実施した。終了後、業務提案書の内容とプレゼンテーション及びヒヤ

リングの総合評価による第2次審査を行い、各審査委員が最終的な評価をし、集計を行った。なお、業務提案書のうち見積額については、評価基準に従ってあらかじめ事務局が採点した結果について、これを了承した。

集計結果をもとに最終的な審議を行い、最高得点の者（B者）を最優秀者として特定、次位の者（A者）を次点者とした。

2. 選定講評

令和2年10月28日（水）に愛西市役所本庁舎において、地域包括支援センター事業委託（佐織地区）の第2次審査を実施した。

第1次審査で選定された3者が、法人名を伏せてプレゼンテーション及びヒヤリングを行い、運営の基本方針、運営事業、リスク管理、運営体制、職員体制等5項目を審査員が公平かつ、厳正に審査した。

3者のプレゼンテーション及びヒヤリングは、説明と質疑応答がそれぞれの特徴が明確に整理されており、レベルの高い選定となった。

その中でもB者がほぼすべての項目において、他の2者を上回った。

以上のことから第1次審査結果と第2次審査結果の総合点で、最高得点者であるB者を最優秀者とした。

最後に、本プロポーザルにご参加いただきましたA者様、C者様に感謝申し上げますとともに、今後のますますのご活躍を祈念して御礼申し上げます。